

＜福井県若狭町三宅＞場外発売場建設計画 住民再投票 賛成過半数 結果覆る

毎日新聞 2016年11月27日 地方版

若狭町三宅の国道303号沿いの民有地（約2ヘクタール）で持ち上がっている地方競馬の馬券と競輪の車券の場外発売場建設計画について、再び賛否を問う住民投票（101世帯、記名式）が25日夜、同地区であった。賛成48票、反対40票、無効3票で賛成が過半数を占め、無記名式だった元の投票結果（賛成43票、反対45票）が覆った。

建設は大阪市のIT関連会社など2社が計画。先月25日の住民投票に関し「投票説明で誘導があった」などと会社側が抗議し、再投票が行われた。

今回の結果を受け、三宅地区の区長は「条件付きで賛成」とし、「隣接地区の仮屋、市場、若王子の同意も取ることを申し出た。会社側は条件への態度を保留した上で「場外発売場で大きい利益が出るとは考えておらず、コインランドリーなどの併設を検討している」と説明した。

場外発売場の建設には今後、町長の同意や農林水産省と経済産業省の許可が必要となっている。 【高橋一隆】